



Gakugei 東京学芸大学
Tokyo Gakugei University

「教育人材リカレント養成・ マッチングプログラム事業」 プログラム説明



プログラム概要

- **学校現場を中心とした教育分野での活躍を目指している方を対象**とし、これからの時代に求められる教育・教育支援人材としての専門的な資質・能力を育み、雇用創出の支援を目的とする。
- 東京学芸大学と、教職免許非取得者を学校現場に送り出す就職支援において多大な実績を有する「認定特定非営利活動法人Teach For Japan」の協働による**新たなリカレント教育プログラム**。
- このプログラム事業は、東京学芸大学が文部科学省から令和2年度「**就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業（就職・転職支援のためのリカレント教育プログラムの開発・実施）**」を委託され実施します。



募集コース

A : 教育人材養成イノベーションプログラム

(11月～1月、136時間) 30名

教育分野での就業を志望する方に対して、短期間で集中的に教育の基礎力を育むプログラム。

B : 教育人材育成ハイブリッドシステム構築プログラム

(10月～12月、84時間) 30名

教員免許状を取得しておらず、近い将来教職（教育支援職等も含む）に就くことを志望する方に対して、教職の専門性を育むプログラム。

C : 教育人材高速再生プログラム

(10月～12月、74時間) 50名

既に教員免許状を取得しており、現在教職に就いていない方に対して、学び直しを支援するプログラム。



講座の内容

※コースによって履修科目・履修内容が異なります。

○教職基礎科目

「教育基礎論（含教科教育法）」「学校の現状と課題」により基礎的な公教育に関する知識を習得するとともに、「児童・生徒概論」「地域・家庭論」により、受講生間の対話やグループ討議を通じて対象に対する基礎的な知識や技能とともに、職務の多様さと使命についても理解を深める。 ***A・Bコースのみ**

○教育実践資質能力科目

「Psychological Safety」「Growth Mindset」「Meta-cognition」「Autonomy」でグループ活動や演習・実習により、対人理解力、コミュニケーション力、コンフリクト調整対応力、課題発見力、対応力を高めるとともに、「学習科学」「学習支援」により、省察力のともなった学習指導に関する基礎的な知識・技能と能力を身につける。 ***コースによって各科目の授業時数が異なります**

○教育改革実習

「未来の学校PJ」をベースとした教育改革実習プログラム。教育における先端技術の活用や制度、既習の知識・技能の実践的活用の仕方等を身につける。現場教員との協働や児童・生徒との具体的なふれあいを通じて、職能アイデンティティの形成と教育の本質を省察する力を習得する。 ***全プログラム24時間**

○キャリア形成

キャリアコンサルタントによる講義「キャリア形成」により、プログラム修了後の自身のキャリアを見据え、自分らしく働くためのキャリア形成を具現化する。また、社会的・職業的自立に向け、社会人基礎力などを身に付けるとともに社会環境への理解を深める。 ***A・Cコースのみ**



実施方法

※授業計画は一部変更となる場合もあります。

- Zoom（ビデオ会議システム）を利用した**リアルタイムオンライン講座**
（一部、対面形式を含む）

→Aコースは平日日中・夜間、土曜日等

※Aコースの授業計画については近日中に詳細をHPにアップします。

B・Cコースは火曜・木曜20:00-22:00、土曜日14:00-17:00 等

いずれも一部、日曜日に対面またはオンラインで開講予定

- **対面形式（附属竹早小学校・附属竹早中学校 他）による教育改革実習**

→平日の日中を中心に調整、ただし受講者の状況に応じて相談可

- **予習・復習のためのオンデマンド教材の活用**
- プログラムの最終審査として、教育プログラムのポートフォリオに基づいて面接を行うとともに、課題を課しその結果を評価



受講対象者

- **教育に対する高い関心と意欲**を有している方
- 各コースで設定された講座にすべて参加することが出来る方
- ウェブカメラやマイクを使用できるパソコン及びネットワーク環境を有している方

(事情によりパソコンを所有することやネットワーク環境の整備が困難な方のうち、希望者にはプログラムの受講期間中、本学よりカメラ・マイクを搭載したノートパソコンと、無線ルーターを無償で貸与します。貸与を希望される方は、プログラムの申し込み時に申請してください。)

- 自らの負担で指定された教材の購入、研修会場への移動が出来る方
- **受講料無料**
- Aコース受講者は一定の条件を満たせば求職者支援制度における職業訓練受講給付金を受給することができます。



受講対象者一覧

	教員免許状 取得状況		現在の雇用形態			職業訓練 受講給付金 対象
	未取得	取得済み	失業中	非正規 雇用	転職希望 (正規雇用)	
A：教育人材養成 イノベーション プログラム	○	○	○	○	○	○※
B：教育人材育成 ハイブリッド システム構築 プログラム	○	○	○	○	○	—
C：教育人材 高速再生 プログラム	—	○	○	○	○	—

※職業訓練給付金申請についての情報は各自でお近くのハローワークでご確認下さい。



就職・転職支援に向けた取り組み

- 受講者は、修了後に、教職を含む教育関連キャリアに繋げることができます。

〔想定される就職先〕

- 臨時免許状の発行による学校への入職
- 放課後子ども教室指導員等の学習支援員などの役割で学校への入職
- 学習支援員として学童保育指導員等の学習支援事業への入職 など

※臨時免許の発行については都道府県の判断によるところとなります。



申込受付期間 ぜひご参加ください



A : 教育人材養成イノベーションプログラム

2021年9月1日（水）9:00～10月10日（日）23:59

B : 教育人材育成ハイブリッドシステム構築プログラム

2021年9月1日（水）9:00～9月26日（日）23:59

C : 教育人材高速再生プログラム

2021年9月1日（水）9:00～9月26日（日）23:59

*ご応募頂いた方には、担当者から順次面接（オンライン）のご案内を差し上げます。応募者多数の場合、選考をさせていただく場合があります。

